

KOSEN TOPICS

高専トピックス

函館高専

退職技術者を活用した 「ものづくり伝承プログラム」

定年退職を迎えた優秀な技術者を、函館高専規程により特専教授(マイスター)として任命し、マイスターを活用した技術者教育「ものづくり伝承プログラム」を実施しています。このプログラムは、専攻科1年後期と2年前期のPBL型授業であり、異なる出身学科の学生がチームを組み、地域企業等の課題に取り組むことが特徴です。マイスターは土木、機械、電気、化学、情報さらには企業シーズの商品化のためのコーディネート等を専門とする方々で、現在は9名登録されており、企業の課題に取り組む上で重要な、企画立案・進捗状況の把握・納期意識について特に重点的に指導願っています。企業活動の最前線にいた人材の指導のもと、地域企業の課題に取り組むことで、専攻科修了後の今日の技術者に求められる総合的技術力を持つ技術者を育成するのが狙いです。函館高専一期生は定年退職の時を迎えており、本校OB人材もマイスターに名を連ねて指導いただいています。



企画報告会(前列から二列目までマイスター)

長野高専

re チャリ

長野高専では、学生会が中心となり「みどりの自転車」活動にボランティア協力を行っています。

みどりの自転車とは、

- ・二酸化炭素を排出しない環境にやさしい

- ・乗らなくなった(故障、放置)自転車の再利用



GreenBicycle1

- ・誰もが気軽に自由に乗ることが出来る

- ・長野市民や観光客の共用物

自転車の存在を見直し、普及を目指すマイクロムーブメントの一つとして始めた活動です。



GreenBicycle16

校内の故障・放置自転車の再利用を促進したい、また、継続的に地域のボランティア活動に貢献していきたいと、学生会が中心になってこの活動を始めて3年目になります。

今年は、地域交流もしようと近隣の長野市立卓月高校の生徒会と合同で、自転車の修理やペンキ塗り等の作業を行いました。

みどりの自転車はまだ十分な台数がない上に、観光客等の増加によりまだまだ需要があるので、これからも活動を続けていきたいと思っています。

高知高専

e-Learning創造性教育コース誕生!

e-Learningは、いつでも、学内LANやインターネット等にアクセスすることで、誰でも自分のペースで学習できる新しい教育システムです。

高知高専を中心とした12高専が連携して開発した「e-Learning創造性教育コース」が、文部科学省の現代GP(現代的教育ニーズ取組支援プログラム)の支援を受けて、このほどインターネットで公開されました。

このコースは、全国の高専の学生がグループ課題探求型学習活動を通して創造性を磨く、新しい高専における創造性教育を目指しています。コンテンツとしては、プロジェクト管理やプレゼンテーション能力を高めるものから、10コースの専門的なものまで、多様なコンテンツが網羅されています。

この「e-Learning創造性教育コース」のコンテンツは、知的好奇心旺盛な中学生の皆さんから生涯教育の対象となる一般社会人の皆さんまで、多くの方に学習の機会を持って頂くために、インターネットで公開しています。

高専生の皆さん、是非、<http://kosen-e.jp/> にアクセスしてみてください。



e-Learning創造性教育コースのトップページ <http://kosen-e.jp/>

佐世保高専

過去と未来が邂逅う海...

有人/無人調査技術の融合を目標に、卒業研究として小型水中ロボットシステムを開発した。実践のフィールドを現場に求め、長崎県小値賀町教育委員会とNPO法人アジア水中考古学研究所の協力を得て、学生らと小値賀島海底遺跡の水中考古学調査に参画しました。

「複合型ものづくり工学」の成果によって地域社会の教育文化事業に貢献する活動で、平成20年度以降に予定されている全国的な沿岸域水中遺跡調査プロジェクト「海底遺跡ミュージアム構想」の魁となるものです。

